

防災訓練 夜間に避難所設営・実証

夜間の明るさ確保、休息・看護施設の充実

下組総合自治会
自主防災会

下組総合自治会自主防災会(会長 山本孝喜)は11月9日(土)夜6時から自主防災会役員と理事45名が、この地域の一時避難場所の「かつえ坂第2公園(さくら公園)」に集まり、防災訓練を実施した。

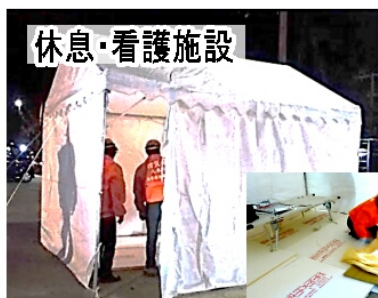


全員ヘッドランプを付け訓練打合せ

下組地域は、八本松中央地域にある市の指定避難所から離れており、災害時の避難が難しいことを想定し、この一時避難場所ので安全な避難ができるよう、これまで約1200点の資機材を整備してきた。今回は、これらの資機材を所定の位置に組み立て避難者支援の実証を行うもので、発電機の稼働、

LEDライトの配線と点灯、休息・看護用テントの設営、簡易トイレの組み立てと設営等各部門に別れ設営と実証が行われた。

特に、休息・看護施設は照明、担架、簡易ベットと毛布、断熱性に優れた床マット等が周囲を囲ったテントに配備され内部は暖かく、看護士さんが救急箱の中身を確認していた。また、投光器も高性能なものが導入され、広い範囲を明るく



休息・看護施設



自家発電を用いた強力な投光器

照らしていた。組み立て実証後の反省会では、雨天時の対策、トイレ用テントの固定化、地域内井戸水の利用等の課題が出され、検討の上順次取り組まれることとなった。

訓練終了後、山本会長は「夜間寒い中、役員・理事の皆様には熱心に訓練に取り組み感謝する。今回は、昨年災害が発生した7月頃に実施してはと語っていた」と語った。

危険な場所マップ作り「まち歩き」

祭神輿担ぎで若い層の意見を聴く

11月3日(日)八本松中央地区自主防災会(会長 高山 徹)は、この地区で古くから行われている疱瘡神社祭の神輿担ぎの行事に合わせて、危険な場所マップ作りの「まち歩き」を実施した。



急な坂道を神輿を担いで「まち歩き」

い事に驚いていた。まち歩き終了後、高山会長は、「調査への協力ありがとうございました。今後、豪雨災害等の危険な場所等についてご意見があれば聞かせていただきたい。結果はまとめて回覧で報告します」と述べ、地域行事を活用した「まち歩き」調査を終了した。

祭りへの参加者は120人で若い年齢層で占められ、子ども達の参加も61名に上った。調査方法は、防災会役員による事前調査結果を記載した「危険な場所マップ」に参加者が加筆する

もの。参加者は神輿担ぎで町をめぐりながら、通学路等で気づいた点を休憩時間に記入していた。記入している人に意見を聴くと「この辺りはガードレールだらけになります」と改めて危険な箇所が多



記入方法を説明する高山会長(右)

八本松中央地区
自主防災会

防犯ポスターコンクールで優秀な成績

子ども達の登下校見守り 組織的に実施

八本松中央自治会 防犯ボランティア交流会で事例発表

10月19日(土)東広島市芸術文化ホール「くらら」で広島県防犯連合会と東広島警察署の共催による「防犯ボランティア交流会」が開催された。この交流会は、ボランティアで地域の見守り隊員の方等防犯活動をされている方が集まり、代表的な地域の事例発表をもとに防犯活動を推進していくこうとするもの。今年度は防犯ボランティア活動と自治協のつながりをテーマに八本松と西条の防犯活動状況が報告された。

八本松からは小学校区見守り隊の土久岡章治さんと常光聡さんが、八本松中央自治会が住民自治協

や地域防犯連合会等と連携しながら行う最近の防犯活動について報告した。事例発表した常光

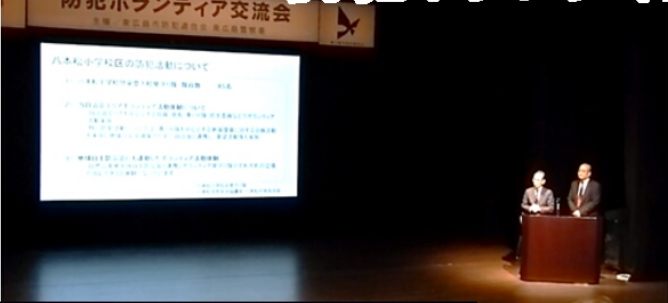
さんは、「八本松中央自治会の区域は教育施設が集まるうえ交通

機関が集中する八本松の要所で、子ども達の安全な登下校を図らねばならない八本松校区の要の地域である」と述べ、活動内容を報告した。その活動は、「毎朝の登下校ルートの安全確認から登下校

時の見守り活動までを組織的に行っていること。通学路に異常が認められた場合、自治会や自治協の組織と連携し、迅速に安全対策(有害獣対策、通学路表示対策、通学路変更要請等)を行っていること」が述べられた。

こうした対応を推進するため、「八本松中央自治会は、自治協が進める自治会改革の中でも組織の大幅な若返り(役員平均年齢42歳)を実現するとともに、自治協や地域内の団体とも密接な関係を築き、地域が一丸となっ

て子ども達の安全を確保している」と述べた。また、県防犯連合会が主催する「令和元年度防犯ポスターコンクール」でも八本松中学校の坪田明香里さんが最優秀賞に、同中学校の細藤



事例発表する土久岡さんと常光さん

登下校時の見守り活動

イノシシ除けに軽トラのスピーカーで小学校の校歌を流す

防犯ポスターコンクールで表彰された八本松中学校の坪田さん(左)と細藤さん(右)